

債権差押手続中止の上申書記載例

平成〇年（ル）第〇〇号債権差押命令申立事件

債権者 ABC 債権回収会社

債務者 山田 太郎

第3債務者 XYZ 会社

債権差押手続中止の上申書

平成〇年〇月〇日

さいたま地方裁判所越谷支部 御中

債務者代理人 弁護士 〇〇 〇〇

上記当事者間のさいたま地方裁判所越谷支部平成〇年（ル）第〇〇号債権差押命令申立事件につき、破産者は、平成〇年〇月〇日に破産手続開始の申立てをなし（さいたま地方裁判所越谷支部平成〇年（フ）第〇〇号）、同年〇月〇日破産法第216条第1項の規定に基づき破産手続廃止の決定を受けました。

標記事件は、上記破産手続における破産債権に基づく強制執行であるので、上記破産手続において、破産者に対する免責許可についての裁判が確定するまでの間、標記事件を中止されたく上申いたします。

添付書類

- 1 破産手続開始・破産手続廃止決定正本